

「2019年卒マイナビ大学生就職内定率調査」を発表

～ 大学生、大学院生の4月の内々定率は33.2%で、前月比23.7ptの大幅増 ～

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）は、2019年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象とした「2019年卒マイナビ大学生就職内定率調査」の結果を発表しました。

本調査は、幅広い層の学生から内定率を調査することを目的として、2010年3月より開始し、今年で9年目となります。調査結果の概要は以下の通りです。

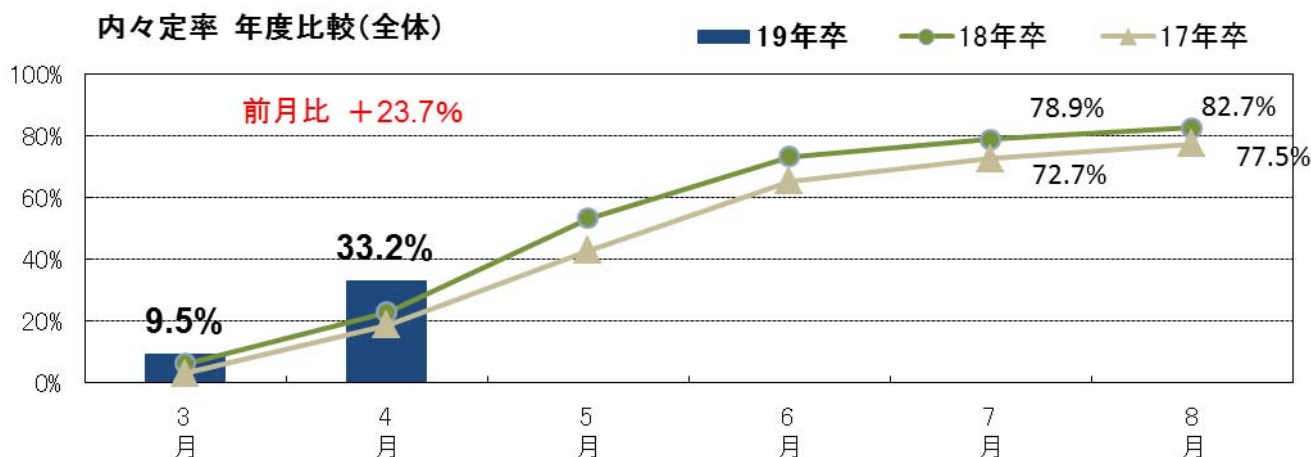
<調査結果の概要>

■ 2019年卒業予定大学生、大学院生の4月の内々定率は33.2%で、前月比23.7ptの大幅増

2018年4月末時点の内々定率は大幅に上昇し、前月比23.7pt増の33.2%だった。前年同月比でも10.2pt増で、進捗の早さが鮮明となった（2018年卒4月：23.0%）。また広報活動解禁が3月となってから過去最高の内々定率ない内定率である。文理男女別では、理系男子の44.0%（前月比33.3pt増、前年同月比15.6pt増）が最高で、既に4割を超えている。

前月および前年比でも内々定率の上昇が目立ったほか、1人当たりの平均内々定保有社数も1.5社（前月比0.2社増、前年同月比0.1社増）と増加した。一方、未内々定者を含めた活動を継続する学生の割合は、回答者全体の89.4%^{※1}とまだ高く、学生の活動状況は依然として活発である。売り手市場の中、企業の動きは年々早まっているが、学生は内々定を保持しながら活動を続け、最終的な判断はこれからと見られる。

※1) 未内々定者66.8%に、内々定を保有して活動を継続する学生22.6%を合算して算出。内々定を保有して活動を継続する学生の割合は、内々定率33.2%に今後も活動を継続すると回答した学生の割合68.2%（内々定先に不満なので続行する：16.8%+内々定先に不満ではないが他の企業も見たいので続行する：51.4%）を掛けて算出している



「2019年卒マイナビ大学生就職内定率調査」調査概要

【調査方法】 『マイナビ2019』の会員に対するWEBアンケート

【調査期間】 2018年4月25日（水）～4月30日（月）

【調査対象】 2019年3月卒業見込みの全国大学4年生、大学院2年生

【有効回答数】 7,732名（文系男子1,517名、文系女子3,454名、理系男子1,547名、理系女子1,214名）

※調査結果の詳細は採用サポネット (<https://saponet.mynavi.jp>) で公開しています

本件に関するお問い合わせ先
株式会社マイナビ
社長室 HRリサーチ部 毛塚
Tel : 03-6267-4571 Fax : 03-6267-4145
Email : hrrc@mynavi.jp

当社に関するお問い合わせ先
株式会社マイナビ
社長室 広報部 渡邊
Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4050
Email : koho@mynavi.jp